

## 医療法人社団優恵会特定認定再生医療等委員会 議事録

### 1. 開催日時・場所

日時：2024年2月16日（金） 20：55～21：00

場所：東京都品川区西五反田 4-31-17 MYビル 4F 医療法人社団優恵会及びWeb

### 2. 出席者

氏名	特定再生医療認定 委員会の場合	第三種再生医療等提供 計画のみに係る審査等 業務を行う場合	男女	出欠席
井上 肇	②再生医療等	a-1. 医学・医療1	男	○
寺村 岳士	②再生医療等	a-1. 医学・医療1	男	○
漆畑 修	③臨床医	a-2. 医学・医療2	男	○
廣瀬 嘉恵	③臨床医	a-2. 医学・医療2	女	○
市橋 正光	③臨床医	a-2. 医学・医療2	男	×
矢澤 華子	①分子生物学等	a-2. 医学・医療2	女	○
藤田 千春	④細胞培養加工	c. 一般	女	○
土橋 泉	④細胞培養加工	c. 一般	女	○
井花 久守	⑤法律	b. 法律・生命倫理	男	○
相羽 利昭	⑥生命倫理	b. 法律・生命倫理	男	○
井上 永介	⑦生物統計等	c. 一般	男	×
山崎 美千子	⑧一般	c. 一般	女	○

※ 再生医療等の安全性の確保等に関する法律施行規則(平成二十六年九月二十六日厚生労働省令第百十号)改正後第六十三条の規定する開催要件を充足している

### 3. 技術専門員

### 4. 再生医療等提供計画を提出した医療機関の名称・管理者

森ノ宮医療大学附属 大阪ベイクリニック  
久保 忠彦

### 5. 再生医療等の名称

多血小板血漿抽出液による関節症治療

## 6. 提供計画の受領日

2024年1月8日

## 7. 審議内容

井上肇：森ノ宮医療大学附属大阪ベイクリニックより、多血小板血漿抽出液による関節症治療の定期報告になります。報告症例数はゼロ件でした。有害事象、有効性の報告もできない状況ですが、ゼロ件である理由として、こちらは理学療法士、作業療法士を育成する大学の中に設置されている医療大学付属病院ですので、リハビリが極めて充実している医療機関です。このことは、PRP療法に移行する前に症状の改善が認められたため症例数がなかった、とも見込める部分ですので、慎重に議論していかなければいけないと思います。何かご意見はございますか。

寺村：リハビリ優先の病院なので、非常に効果が高くなって、PRPを実行しないというのが患者さんにとっては非常に望ましいことだと思いました。

井上肇：再生医療の前に、リハビリに時間をかけて行うべきという整形外科の先生方のご意見があります。本来は医療というのはこちらの方が優先されるべきだと思います。一方でトータルコストベネフィットという概念がありまして、長期に渡って理学療法を行い、それほど費用はかからないけれども塵も積もれば山となって、結果的にPRP療法1回で治ってしまった場合の方が、自費診療であっても総医療費用としては安くなるケースも考えられます。今後しっかりと見極めていかなければならないと思います。それでは、定期報告として適正として受理をさせていただければと思います。

## 8. 結論

承認 10名

否認 0名

当委員会は、再生医療等提供計画が、再生医療等の安全性の確保等に関する法律及び施行規則に準拠した再生医療を提供するものと判断する。以上に鑑み、今回審査した定期報告について「承認」と判定する。